

Yonago East Weekly

創立 / 1968年4月24日 事務所 / 米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 (0859)32 5531
 例会日 / 水曜日12:30 ~ 13:30 例会場 / ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 (0859)33 0911
 会長 / 宮本守 幹事 / 井上賢明 会報 / 西上哲弘 提供 / 東京印刷

出席報告

会員数78名 出席数 44名 欠席数 28名
 出席免除会員 6名(荒川(雄)君、笠井君、伊藤(敬)君、村上君、田中君、戸田君)
 出席率 61.11%

前回補正出席率 3/14 77.78% 3/7 78.87%

欠席者

芦立君、足立君、深田君、橋谷君、池淵君、岩崎(浩)君、河井君、北沢君、小土井君、小西君、前田君、松本(啓)君、水島君、宮岡君、村上(博)君、永見君、長棟君、永島(武)君、野津君、安井君、新宮君、杉本君、田淵君、高木君、寺崎君、内田君、植田君、吉岡君

ビジター

メーカーキャップ

植田君、西村君、田淵君、梅田君、野坂(美)君、内田君、松本(啓)君、岩崎(稔)君、杉原君、尾沢君 (3/30米子)

今週のお祝い

夫人誕生祝: 6日圓道紀三郎君、11日新納哲雄君、26日佐田山有史君、結婚記念祝: 9日杉本真吾君、12日木美俊彦君、21日長棟信泰君

スマイルBOX 32,500円 (累計781,500円)

本人誕生祝: 尾沢君、秦野(一)君、西村君、夫人誕生祝: 佐田山君、新納君、圓道君、秦野(一)君、結婚記念祝: 木美君、大山乳業で講演行事が日本海新聞に掲載されました: 杉原君、新年度の鳥取県弁護士会長に就任することになりました: 西村君

会長挨拶

すっかり春めいて来ました。例年より木々の芽吹きも早い様で桜の花も咲いた様です。本当に良い気候となってまいりました。

本日は、二つうれしい知らせをご報告します。

まず、新宮ガバナーですが、先週から入院されましたが順調に回復され、今週退院されました。昨日ご自宅にお見舞いに伺ったところ、お元気そうで皆さんに宜しくとの事でした。

それからもう一つは、新入会員の井上雄介さんが、本日から入会されることになりました。

連絡事項として、6月のソルトレークの世界大会ですが、積極的に参加者を募集しておりますが、現在6名の方の申し込みをいただいております。もう少し参加していただき、10名程度に思っております。任期も残り少なくなってきましたが、まだすべき事はたくさんあり、今後も御協力を宜しくお願ひします。

幹事報告

1. 春の大山一斉清掃のご案内

4月15日(日) 9:00 ~ 12:00

2. 地区協議会のご案内

地区協議会 5月20日(日) 10:30 ~ 岡山県立大学にて

次期会長・次期幹事・次期クラブ奉仕委員長
 次期職業奉仕委員長・次期社会奉仕委員長
 次期国際奉仕委員長・R財団委員長

3. IAに関するアンケート

4. クラブ奉仕部門アンケート

5. 例会変更通知

倉吉中央RC 4月11日(水) 夜間例会
 ビジター受付あり

6. マルチプル・P・H・F

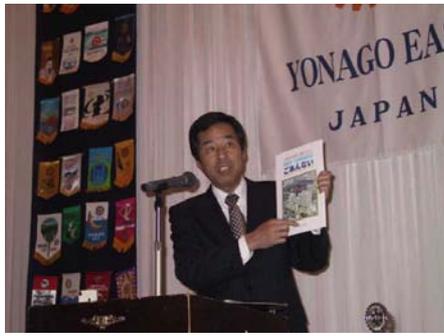
坂口紀之君



LEAD THE WAY

率先しよう

プログラム



「税制改正について」

中国財務局 鳥取財務事務所 所長 村元 繁氏

財務省中国財務局鳥取財務事務所の村元です。本日は例会にお招きいただきましてありがとうございます。本日の資料は、米子東ロータリークラブ例会 財務局財務事務所のご案内 預金保険制度 首相官邸(地域活性化総合相談窓口の設置について)の4点です。

まず機構図がありますが、財務省、金融庁というのがあります。私達は、財務省の出先機関であります。金融庁は出先機関がありませんので、その業務の一部を委任を受けて行っております。

本日は、税制改正についての説明ということで、主税局の業務の広報ということでやってまいりました。

それでは、実際に財務局の業務がどのようなものかを紹介いたします。

1. 財政についての仕事

国の予算に関する仕事(予算執行調査、災害復旧事業費の調査等)

地方公共団体への財政融資資金の貸付

2. 金融・保険・証券等についての仕事(金融庁からの委任)

銀行・信用金庫・信用組合等の検査・監督 保険の検査・監督 証券会社等の検査・監督 証券取引等の監視 貸金業者の検査・監督 プリペイドカード発行者等の検査・監督

3. 企業財務等についての仕事

企業内容等の開示に関する仕事 たばこ・塩事業等に関する仕事 公認会計士試験の実施 外国為替業務を行う者の検査等 記名式国債の交付事務など

4. 国有財産についての仕事

行政財産の有効活用のための総合調整 普通財産の管理処分

5. 経済調査についての仕事 (法人企業景気予測調査、法人企業統計調査等)

6. 地域社会と財務省、金融庁を結ぶパイプの仕事

次に資料を見ていただきます。今まで説明しましたように、予算執行調査を行っておりますが、

次回プログラムの周りであまり役に立っていない補助

4月4日 金助成金等がの友紹介 上森明郎君

「雑誌月間にあたって」

DVD放映

村上平君

ありましたら、財務省の方へご意見をいただきたいと思っております。又、地方公共団体への貸付については、

全国で約70兆円、中国地方で約6兆円、鳥取県内では6543億円です。内訳として鳥取県に2710億円、米子市には638億円貸しております。私達の貸付金は地方公共団体の4割程度との事なので地方公共団体の借金はこの倍くらいあるということです。

次に税制改正について「平成19年度税制改正のポイント」という資料に基づいて説明させていただきます。平成19年度税制におきましては、現下の経済、財政状況を踏まえ、持続的な経済社会の活性化を実現するためのあるべき税制の構築に向け、わが国経済の成長基盤を整備する観点から減価償却制度の抜本の見直しを行うとともに、中小企業関係税制、国際課税、組織再編税制、信託税制、金融・証券税制、住宅・土地税制、納税環境整備等について所要の措置を講じております。

その背景といたしましては、我が国経済は、企業部門の好調さが持続しておりまして、それが家計部門へ波及し、国内民間需要に支えられた景気回復が続くと見込まれる状況にあります。(鳥取県では違うという意見が大多数なのでありますが) こうした中で経済活性化により企業の体質強化や競争力強化を後押しすれば、家計部門へも好影響があると考えて改正をしたところであります。

次に、今回の税制改革の中でもっとも大きな改正である減価償却制度の見直しにつきまして、経済が、グローバル化する中で企業が国を選ぶ時代となっており、税制においても国際的なイコールフットイングを確保することが重要であるという考え方にたったものです。償却される事業年度までの期間全体を通じた増減収額は、ゼロとなるものでありまして、単なる企業への減税ではないと考えております。今回の改正は企業優遇ではないかとの批判を受けることがありますが日本の法人実効税率は40%で、アメリカ、ドイツと並び国際的に高い水準にあると考えます。国民負担率の国際比較においても日本の法人所得税は高く、日本の企業が優遇されているとは思いません。

その他の内容としては、中小企業関係税制、組織再編税制、土地・住宅税制等があります。

最後に、平成19年度予算の基本的な考え方を説明します。新規公債発行は過去最大の4.5兆円を減額しましたが、基礎的財政収支(プライマリーバランス)はまだ赤字です。国の財政状況は、25.4兆円の赤字で平成19年度末の「環境省の取組」の取組は予定通りです。今後、環境省の取組は、水・社会・環境・防災・健康・福祉・国際・情報・文化・スポーツ・観光・労働・青少年・高齢者・障害者・外国人・外国人労働者・外国人労働者の増加は避けられない見通しです。

平成19年度以降、抜本的な税制改革の議論が始まりますが、皆さんもどのような制度にした